

市内の出来事

～つくばみらいのわだい～

来年度の運行開始に向けて

市では、交通空白地域の解消や地域住民の利便性を向上する目的で公共交通検討懇談会を組織し、コミュニティバスやデマンド交通システムの運行などを検討してきました。これまで視察研修を含む検討会議を旧町村から数えて5回開催し、委員の皆様から貴重なご意見などをいただき、それらを取りまとめて去る10月12日に市長に答申することができました。

主な答申内容は、公共交通についてはコミュニティバスが適当と判断し、実際の運行計画作成にあたっては利用者の動向などによりルートおよびダイヤなどを構築・点検することとされました。

市では、これを受けて引き続き来年度の導入に向けて、つくばみらい市にふさわしい公共交通の実現に努めてまいります。



くらもちしんじ
市長に答申する倉持眞孜委員長



この度、つくばみらい市教育長である豊嶋隆一氏が、平成18年度地方教育行政功労者として、文部科学大臣表彰を受賞しました。

豊嶋 隆一氏に
文部科学大臣表彰

市役所のお仕事拝見

10月25日に、板橋小学校2学年の児童が、生活科の学習の一環として伊奈庁舎の見学に訪れました。

写真は市長室でのひとコマです。



つくばみらい市は宣言します！

第2回つくばみらい市議会定例会において、市が提案した次の6つの宣言が承認されました。

1. 非核三原則の堅持と恒久平和の実現を願う「非核平和都市宣言」
2. 一層の納税意識を高揚させる「青色申告・期限内納税推進都市宣言」
3. 交通事故撲滅のための「交通安全都市宣言」
4. 暴走行為をさせない環境作りのための「暴走族追放都市宣言」
5. 平和で安心して暮らせる地域づくりのための「暴力追放都市宣言」
6. 未来を担う青少年を薬物被害から守るための「青少年を覚せい剤等薬物乱用から守る都市宣言」

以上6つの決意表明に従い、今後のまちづくりに生かしてまいります。